

2022年と2023年に市ノ瀬ビジターセンター内で採集された カメムシ目及びコウチュウ目の記録

中 田 勝 之

石川県白山自然保護センター

Records of Hemiptera and Coleoptera in the Ichinose area, Mt. Haku-san, Ishikawa prefecture, Japan, in 2022-2023

Katsuyuki NAKATA

Hakusan Nature Conservation Center

緒 言

石川県白山市白峰の市ノ瀬は、白山の釈迦新道や白山禅定道及び別山市ノ瀬道の登山口で、白山展望台やパノラマ展望台を有する岩屋俣谷園地や根倉谷園地及び市ノ瀬園地のほか市ノ瀬野営場などもあり、ここを訪れる利用者は多い。

また、市ノ瀬には、各園地や登山道の自然情報や通行状況の情報提供や各種展示施設を備える市ノ瀬ビジターセンター（以下、センター）がある。

さて、石川県内で記録された昆虫類種数について、石川県（1998）によると、チョウ目が多く、次にコウチュウ目、ハチ目、ハエ目そしてカメムシ目の順になっている。そのうち、近年の市ノ瀬において、チョウ目は平松ほか（2020）で2種、コウチュウ目は、平松（2002）が18種のオサムシ科及び平松ほか（2020）で5科10種を報告している。ハチ目は、中田（2023a）がセンター敷地内から8科25種、中田（2023b）はセンター建物に営巣した10科30種を記録し、ハエ目は中田ほか（2024）がセンター敷地内から13科71種を記録している。そのほか、カメムシ目は4科8種の報告があり（平松、2020）、種数の多い分類群を中心に研究が進められている。

このたび、さらに市ノ瀬の昆虫類の現状を明らかにするため、センター敷地内を中心に調査を行い、そのうち同定の終わったカメムシ目とコウチュウ目について報告する。

調査方法

採集調査は、2022年と2023年の5～10月にかけて、センター開館時間内の任意の日程で毎月10回程度、15～60分程度の時間でセンター敷地内の見つけ採りのほか、ベランダ周辺を中心に直径36cmの捕虫網を用いた掬い採りにより行った。

本調査のリスト作成に当たり、以下の分類群ごとに同定いただいた。

- | | |
|-------|---|
| 長島聖大氏 | カメムシ目 |
| 平松新一氏 | オサムシ科の一部 |
| 金子直樹氏 | コガネムシ科 |
| 伊藤建夫氏 | ハネカクシ科の一部 |
| 亀澤洋氏 | マルハナノミ科、ナガハナノミ科、ベニボタル科、ホタル科、ハネカクシ科の一部、カツオブシムシ科、ツツシクイ科、カミキリモドキ科、アカハネムシ科、キノコムシダマシ科、ナガクチキムシ科、ゴミムシダマシ科、クビナガムシ科、テントウムシ科、オオキスイムシ科、ケシキスイ科、ヒラタムシ科 |
| 奥島雄一氏 | ジョウカイボン科 |
| 渡辺昭彦氏 | コメツキムシ科、コメツキダマシ科 |
| 的場績氏 | ヒゲナガゾウムシ科、オトシブミ科、オサゾウムシ科、ゾウムシ科 |
| 井村正行氏 | ホソカミキリムシ科、カミキリムシ科 |

末永晴輝氏 ハムシ科

調査結果

1. カメムシ目

調査の結果、カメムシ目は11科21種採集され、そのうちカスミカメムシ科5種、マキバサシガメ科2種、サシガメ科3種、ヒョウタンナガカメムシ科1種、ホソヘリカメムシ科1種、ヒメヘリカメムシ科1種、ヘリカメムシ科1種、クヌギカメムシ科2種、ツチカメムシ科1種、カメムシ科3種、ツノカメムシ科1種で、11科のうち6科が1種のみ記録であり、1つの科で最も種数が多いのはカスミカメムシ科の5種であり、幅広い科から少ない種が採集される傾向がみられた。

採集種リストの配列は石川ほか(2012)に従った。

2. コウチュウ目

コウチュウ目は32科129種で、そのうちオサムシ科6種、マルハナノミ科1種、ナガハナノミ科1種、コメツキダマシ科1種、コメツキムシ科11種、ベニボタル科1種、ホタル科3種、ジョウカイボン科4種、クワガタムシ科4種、コガネムシ科14種、ハネカクシ科8種、カツオブシムシ科3種、ツツシクイ科1種、カミキリモドキ科3種、アカハネムシ科1種、キノコムシダマシ科1種、ナガクチキムシ科3種、ゴミムシダマシ科5種、クビナガムシ科1種、テントウダマシ科1種、テントウムシ科4種、オオキノコムシ科2種、オオクスイムシ科1種、ケシクスイ科2種、ヒラタムシ科1種、ヒゲナガゾウムシ科2種、オトシブミ科2種、オサゾウムシ科1種、ゾウムシ科7種、ホソカミキリムシ科1種、カミキリムシ科18種、ハムシ科15種で32科のうち13科が1種のみ記録であった。

32科のうち13科が1種のみで、10種を超える科はカミキリムシ科18種、次にコメツキムシ科17種、ハムシ科15種、コガネムシ科14種の4科のみで、特定の科から多くの種数が採集されずに幅広い科から少ない種が採集されることが特徴的である。

なお、本調査は、センター敷地内を主調査地とした限定的なものであり、今後はセンター及びセンター周辺の各園地で調査時期や頻度をできるだけ一致させた計画的な調査を行うことで、本地域のカメムシ相及びコウチュウ相の理解につなげてゆきたいと考えている。

なお、一部の種には、同定者のコメントを筆者が

要約等の上、記述している。

採集種リストの配列は、鈴木(2023)に従った。

カメムシ目

長島氏同定、標本は全て筆者保管。

カスミカメムシ科

Philostephanus fulvus (Jakovlev, 1882) チャイロカスミカメ

1♀, 12-VII-2022.

Philostephanus rubripes (Jakovlev, 1876) アシアカクロカスミカメ

1♀, 21-VIII-2022.

Castanopsides potanini (Reuter, 1906) カシワカスミカメ

1♀, 29-VI-2023.

Lygocoris (*Neolygus*) sp. ナガミドリカスミカメ属ミドリカスミカメ亜属の一種

1♀, 1-X-2022; 1♀, 9-VII-2023.

Mermitelocerus annulipes Reuter, 1908 シマアオカスミカメ

1♀, 5-VI-2022.

マキバサシガメ科

Prostemma hilgendorffii Stein, 1878 アシプトマキバサシガメ

1♀, 24-VI-2023.

Himacerus (*Himacerus*) *apterus* (Fabricius, 1798) ハラビロマキバサシガメ

1♀, 1-X-2022.

サシガメ科

Isyndus obscurus (Dallas, 1850) オオトビサシガメ

1♀, 31-X-2022.

Velinus nodipes (Uhler, 1860) ヤニサシガメ

1♀, 28-VI-2022.

Peirates turpis Walker, 1873 クロモンサシガメ

1♂, 25-V-2023.

ヒョウタンナガカメムシ科

Neolethaeus dallasi (Scott, 1874) チャイロナガカメムシ

1♀, 4-VIII-2023.

ホソヘリカメムシ科

Riptortus (*Riptortus*) *pedestris* (Fabricius, 1775) ホソ

ヘリカメムシ

1♀, 11-VII-2023.

ヒメヘリカメムシ科

Rhopalus (Aeschyntelus) latus (Jakovlev, 1883) オオヒ

メヘリカメムシ

1ex., 17-X-2022.

ヘリカメムシ科

Molipteryx fuliginosa (Uhler, 1860) オオヘリカメムシ

1♀, 1-X-2022; 1♂, 2-VII-2023.

クヌギカメムシ科

Urochela quadrinotata (Reuter, 1881) ヨツモンカメムシ

1♂, 4-V-2023.

Urostylis annulicornis Scott, 1874 ヘラクヌギカメムシ

1♀, 24-VI-2022.

ツチカメムシ科

Chilocoris nigricans Josifov et Kerzhner, 1978 ヒメツヤツチカメムシ

1♀, 10-VI-2023.

カメムシ科

Arma custos (Fabricius, 1794) チャイロクチプトカメムシ

1♀, 29-VI-2023.

Halyomorpha halys (Stal, 1855) クサギカメムシ

1♀, 27-X-2022.

Pentatoma japonica (Distant, 1882) ツノアオカメムシ

1♂, 11-VII-2023.

ツノカメムシ科

Acanthosoma haemorrhoidale (Linnaeus, 1758) ツノアカツノカメムシ

1♂, 31-X-2022.

コウチュウ目

オサムシ科

Cicindela (Cicindela) japana japana Motschulsky, 1858

ニワハンミョウ

1ex., 25-V-2022; 1ex., 15-V-2023.

筆者同定及び標本保管。

Pterostichus microcephalus (Motschulsky, 1860) コガシラナガゴミムシ

1ex., 31-V-2023.

草地や河川敷など開けた場所によく見られる。

Synuchus arcuaticollis (Motschulsky, 1860) マルガタツヤヒラタゴミムシ

1ex., 6-V-2023.

平地からブナ帯あたりまでで見られ、中飯場周辺や岩屋俣谷園地でも確認されている。

Amara congrua Morawitz, 1862 ニセマルガタゴミムシ

1ex., 31-V-2023.

低地の開けた環境に多い種で、草地や畑、河川敷などで見られる。

Chlaenius noguchii noguchii Bates, 1873 ノグチアオゴミムシ

1ex., 5-V-2023.

山地の河川敷でよく見られる。

Anisodactylus tricuspидatus tricuspидatus Morawitz, 1863 ヒメゴミムシ

1ex., 28-VI-2023.

山地に多い種である。

マルハナノミ科

Sacodes protecta Harold, 1881 キムネマルハナノミ

1ex., 10-VI-2023.

ナガハナノミ科

Pseudoepilichas niponicus (Lewis, 1895) クリイロヒゲナガハナノミ

1ex., 14-VI-2023; 1ex., 25-VI-2023.

コメツキダマシ科

Fornax victor Fleutiaux, 1922 オオチャイロコメツキダマシ

1♂, 8-VIII-2023.

各地に多く夏季に灯火に飛来することがある。

コメツキムシ科

Agrypnus binodulus (Mocshulsky, 1861) サビキコリ

1♂, 12-VII-2022; 1♂, 8-VII-2023

最も普通な種の一つであるが、分類上の問題が残っており検討が必要。

Agrypnus (Colaulon) scrofa (Candeze,1873) ヒメサビキコリ

1ex., 27-V-2023.

地表性で河原の石下などに多く、時に灯火に飛来。

Harminius galloisi Miwa,1928 ガロアムネスジダンダラコメツキ

1♀, 24-VII-2023.

山地性の種であり多くない。

Miwacrepidius subcyaneus (Motschulsky,1866) ルリツヤハダコメツキ

1♀, 13-VII-2022.

土場に見られるが、近年土場が少なくなっている。

Denticollis nipponensis Ohira,1973 ニホンベニコメツキ

1♀, 1-VI-2022; 1♀, 27-V-2023.

Corymbitodes gratus (Lewis,1894) ドウガネホソヒラタコメツキ

2♀, 12-V-2023; 1♀, 7-VI-2023.

最も普通な種の一つ。

Ampedus (Pseudelater) carbunculus (Lewis, 1879) ヒメクロコメツキ

1♀, 9-VI-2023.

普通な種の一つで春季に樹木の花によく飛来。

Ampedus tenuistriatus (Lewis,1894) ホソクロコメツキ

1♀, 31-V-2023.

本属は多数の種を抱えて同定が難しく、本種自体も普通種とされているが、分類上の問題がある。

Ectinoides insignitus (Lewis, 1894) ヨツキボシコメツキ

1ex., 7-VI-2023.

広く分布しているが、個体数は多くない。

Elater luctuosus nipponensis (Lewis,1894) オオクロナガコメツキ

1♂, 25-VII-2023.

かなり少ない種で、本州以南では山地性でブナの樹洞内などに見られる。

Cardoiphorus niponicus Lewis, 1894 ホソハナコメツキ

1♂1♀, 1-VI-2023.

あまり多くなく、やや山地性の種で各種の木の花に飛来する。

ベニボタル科

Lopheros crassipalpis Nakane, 1969 ヒゲブトジュウ

ジベニボタル

1ex., 21-VI-2022.

ホタル科

Pyrocoelia fumosa (Gorham, 1883) クロマドボタル
1ex., 8-VII-2023; 1ex., 11-VII-2023.

Lucidina accensa Gorham, 1883 オオオバボタル
1ex., 12-VII-2022; 1ex., 8-VII-2023; 1ex., 18-VII-2023.

Lucidina biplagiata (Motschulsky, 1866) オバボタル
1ex., 25-VI-2023.

ジョウカイボン科

Lycocerus insulsus lewisi (Pic, 1906) ウスチャジョウカイ西日本亜種

2exs., 4-V-2023.

Lycocerus suturellus suturellus (Motschulsky, 1860)
ジョウカイボン

1ex., 6-VI-2023.

Themus (Themus) cyanipennis Motschulsky, 1857ア
ジョウカイ

1ex., 12-VI-2023; 1ex., 16-VI-2023.

Tryptherus (Tryptherus) nigrinus Brancucci, 1985 ク
コバネジョウカイ

1ex., 9-VI-2023.

Asiopodabrus sp.

1ex., 1-VII-2023.

クワガタムシ科

センター外灯に飛来した個体を採集し、筆者が同定及び標本保管。

Dorcus montivagus montivagus (Lewis, 1883) ヒメオ
クワガタ

1♀, 10-VIII-2022; 1♀, 3-VIII-2023.

2例とも自力では動くことのできない状態で見つけ採りを行った。

いしかわレッドデータブック2020絶滅危惧Ⅱ類で、生息域が標高1000m以上のブナ帯に限られる。近年の個体数の減少は著しいとされている。

Dorcus rectus rectus (Motschulsky, 1858) コクワガタ
1♀, 24-VII-2022; 1♀, 10-VIII-2022; 1♀, 20-VIII-2022;

1♀, 27-VIII-2022; 1♂, 4-X-2022; 1♂, 31-VIII-2023.

Dorcus rubrofemoratus rubrofemoratus (Snellen van Vollenhoven, 1865) アカアシクワガタ

1♀, 13-VIII-2022; 1♂, 27-IX-2022; 1♀, 20-VII-2023.

Lucanus maculifemoratus maculifemoratus

Motschulsky, 1861 ミヤマクワガタ
1♀, 4-VII-2022; 1♂, 10-VII-2022; 2♀, 10-VIII-2022; 2♀, 12-VIII-2022; 2♂1♀, 13-VIII-2022; 1♂, 19-VIII-2022; 1♀, 20-VIII-2022; 1♂, 15-VI-2023; 2♂, 24-VI-2023; 1♂, 25-VI-2023; 1♂, 26-VI-2023; 1♂, 27-VIII-2023.

コガネムシ科

Ectinohoplia obducta (Motschulsky, 1857) ヒメアシ
ナガコガネ

lex., 16-VII-2023; lex., 25-VII-2023.

Heptophylla picea picea Motschulsky, 1858 ナガチャ
コガネ

lex., 14-VIII-2023.

Maladera orientalis (Motschulsky, 1860) ヒメビロウ
ドコガネ

lex., 20-VI-2023.

Nipponoserica pubiventris Nomura, 1976 ハラゲビロ
ウドコガネ

lex., 9-VII-2023.

Serica nipponica (Nomura, 1959) ヤマトビロウド
コガネ

lex., 15-VII-2023.

Exomala orientalis (Waterhouse, 1875) セマダラ
コガネ

lex., 25-VII-2023.

Mimela costata (Hope, 2839) オオスジコガネ

lex., 21-VII-2022; 2exs., 25-VII-2022.

Anomala lucens Ballion, 1871 ツヤコガネ

lex., 19-VII-2023.

Popillia japonica Newmann, 1841 マメコガネ

lex., 11-VII-2023.

Trypoxylus dichotomus septentrionalis Kôno, 1931 カ
ブトムシ

外灯に飛来, 1♀, 27-VIII-2022.

Cetonia pilifera (Motschulsky, 1860) ナミハナムグリ

lex., 21-V-2023; lex., 27-V-2023.

Cetonia roelofsi roelofsi Harold, 1880 アオハナム
グリ

分かり易い特徴として前胸背板の点刻がまばらで、側縁は密なシワ状彫刻になる。

lex., 1-VI-2022.

Gametis jucunda (Faldermann, 1835) コアオハナム
グリ

lex., 15-V-2023.

Nipponovalgus angusticollis angusticollis (Waterhouse, 1875) ヒラタハナムグリ

lex., 7-VI-2023

ハネカクシ科

ヨツボシモンシデムシとアカバデオキノコムシ以外は伊藤氏同定及び標本保管。

Aleochara crutula (Goeze, 1777) ナカアカヒゲブト
ハネカクシ

lex., 6-17-2023; lex., 8-VIII-2023

Nicrophorus quadripunctatus Kraatz, 1877 ヨツボシ
モンシデムシ

lex., 31-X-2022.

筆者同定及び標本保管。

Episcaphium semirufum Lewis, 1893 アカバデオキ
ノコムシ

lex., 15-VI-2023

亀澤氏同定及び標本保管。

Osorius taurus Sharp, 1889 ツノフトツツハネカク
シ

2exs., 21-VIII-2022.

Oxyporus basicornis Cameron, 1930 ヒメオオキバハ
ネカクシ

lex., 14-VII-2023.

Quedius annectens Sharp, 1889 クロスジツヤムネハ
ネカクシ

lex., 5-V-2023.

Agelosus carinatus carinatus Sharp, 1874 アカバハバ
ビロオオハネカクシ原亜種

lex., 27-V-2023.

Platydracus brevicornis (Motschulsky, 1861) アカバ
トガリオオズハネカクシ

lex., 21-V-2023.

カツオブシムシ科

Dermestes (Dermestes) vorax Motschulsky, 1860 アカ
オビカツオブシムシ

lex., 13-V-2022; lex., 25-V-2022; lex., 5-VI-2022; lex., 4-V-2023; lex., 27-V-2023; lex., 1-VI-2023; lex., 5-VI-2023; lex., 7-VI-2023; lex., 9-VI-2023; lex., 12-VI-2023.

Trogoderma longisetosum Chao & Lee, 1966 クロマ
ダラカツオブシムシ

2exs., 11-V-2023; lex., 19-VII-2023.

Trogoderma varium (Matsumura & Yokoyama, 1928)

アカマダラカツオブシムシ

1ex., 11-VII-2023.

ツツシンクイ科

Elateroides dermestoides (Linnaeus, 1761) ツマグロ
ツツシンクイ

1ex., 5-VI-2022.

カミキリモドキ科

Nacertes (Xanthochroa) caudata (Kôno, 1936) シリナ
ガカミキリモドキ

1ex., 21-VII-2022.

Nacertes (Xanthochroa) spinicoxis spinicoxis (Nakane,
1954) コゲチャカミキリモドキ

1ex., 8-VIII-2023.

Nacertes (Xanthochroa) waterhousei (Harold, 1875)

アオカミキリモドキ

2exs., 12-VII-2022; 2exs., 11-VII-2023.

アカハネムシ科

Pseudopyrochroa laticollis (Lewis, 1887) ムナビロア
カハネムシ

1ex., 25-V-2022; 1ex., 12-V-2023.

キノコムシダマシ科

Penthe japana Marseul, 1876 モンキナガクチキムシ

1ex., 9-X-2022; 1ex., 16-X-2022.

ナガクチキムシ科ではない。

ナガクチキムシ科

Phloiotrya (Phloiotrya) flavitarsis (Lewis, 1895) キオ
ビホソナガクチキ

1ex., 27-V-2023.

Melandrya (Paramelandrya) dubia (Schaller, 1783) オ
オナガクチキ

1ex., 27-V-2023.

Mikadonius gracilis Lewis, 1895 キスジナガクチキ

1ex., 10-V-2023.

ゴミムシダマシ科

Amarygmus (Amarygmus) curvus Marseul, 1876 コマ
ルキマワリ

1ex., 16-VIII-2023.

Plesiophthalmus (Plesiophthalmus) nigrocyaneus
nigrocyaneus Motschulsky, 1858 ニホンキマワリ

1ex., 13-VII-2022.

Asialassus cordicollis (Marseul, 1876) ノコアシマル
ムネゴミムシダマシ

1ex., 13-V-2022; 1ex., 15-V-2023.

Upinella fuliginosa (Mäklin, 1875) ホンドクロオオ
クチキムシ

1ex., 7-IX-2023.

Microcistela haagi (Harold, 1878) クロホシクチキム
シ

1ex., 29-VI-2023.

クビナガムシ科

Scotodes annulatus Eschscholtz, 1818 クビカクシナ
ガクチキムシ

1ex., 27-V-2023; 1ex., 6-VI-2023.

ナガクチキムシ科ではない。

テントウダマシ科

Endomychus gorhami (Lewis, 1874) ルリテントウダ
マシ

1ex., 26-VI-2023.

筆者同定及び標本保管。

テントウムシ科

Aiolocaria hexaspilota (Hope, 1831) カメノコテント
ウ

2exs., 31-X-2022.

Harmonia axyridis (Pallas, 1773) ナミテントウ

4exs., 31-X-2022.

Henosepilachna vigintioctomaculata (Motschulsky,
1858) オオニジュウヤホシテントウ

1ex., 25-V-2022; 1ex., 1-VI-2023; 1ex., 6-VI-2023; 1ex.,
9-VI-2023.

筆者同定及び標本保管。

Henosepilachna vigintioctopunctata (Fabricius, 1775)

ニジュウヤホシテントウ

1ex., 7-V-2023.

筆者同定及び標本保管。

オオキノコムシ科

筆者同定及び標本保管。

Languriomorpha lewisi (Crotch, 1873) ルイスコメツ
キモドキ

1ex., 28-VI-2022; 1ex., 10-VI-2023.

Encaustes cruenta praeobilis Lewis, 1883 オオキノ

コムシ

1ex., 24-VIII-2023.

オオクスイムシ科

Neohelota cereopunctata (Lewis, 1881) ミドリオオ
クスイ

1ex., 21-V-2023.

ケシクスイ科

Physoronia (Physoronia) explanata Reitter, 1884 キノ
コヒラタケシクスイ

4exs., 30-IV-2022.

Glischrochilus (Librodor) rufiventris (Reitter, 1879)
アカハラケシクスイ

1ex., 27-V-2023.

ヒラタムシ科

Cucujus coccinatus Lewis, 1881 ベニヒラタムシ

1ex., 7-V-2023.

ヒゲナガゾウムシ科

的場氏同定，標本は筆者保管。

Autotropis distinguenda (Sharp, 1891) スネアカヒゲ
ナガゾウムシ

1ex., 3-V-2023.

Acorynus latirostris (Sharp, 1891) チャマダラヒゲナ
ガゾウムシ

1ex., 15-VI-2023.

オトシブミ科

的場氏同定，標本は筆者保管。

Apoderus (Compsapoderus) geminus Sharp, 1889 セア
カヒメオトシブミ

1ex., 5-VI-2022.

Paratrachelophorus longicornis (Roelofs, 1874) ヒゲ
ナガオトシブミ

1ex., 22-VI-2022.

オサゾウムシ科

Sipalinus gigas gigas (Fabricius, 1775) オオゾウムシ
2ex., 29-VI-2023; 1ex., 9-VII-2023.

的場氏同定，標本は筆者保管。

ゾウムシ科

的場氏同定，標本は全て筆者保管。

Dorytomus (Dorytomus) notaroides Kono, 1930 ムネ
ビロイネゾウモドキ

1ex., 27-IX-2022; 1ex., 1-X-2022; 1ex., 9-VI-2023.

Syrotelus septentrionalis (Roelofs, 1873) オオクチカ
クシゾウムシ

1ex., 25-V-2023.

Phyllobius (Odontophyllobius) armatus Roelofs, 1879
ケブカトゲアシヒゲボソゾウムシ (リンゴコフキゾ
ウムシ)

1ex., 1-VI-2022.

Scepticus insularis (Roelofs, 1873) クワヒョウタン
ゾウムシ

1ex., 7-V-2022.

Pimelocerus orientalis (Motschulsky, 1866) タマゴゾ
ウムシ

1ex., 5-VI-2022.

Merus (Merus) flavosignatus (Roelofs, 1875) キスジ
アシナガゾウムシ

1ex., 27-X-2022.

Acicnemis nohirai Morimoto & Miyakawa, 1995 ノヒ
ラカレキゾウムシ

1ex., 4-V-2023.

ホソカミキリムシ科

Distenia gracilis (Blessig, 1872) ホソカミキリ

1♀, 13-VII-2022.

カミキリムシ科

Aegosoma sinicum sinicum White, 1853 ウスバカミ
キリ

1♂, 2-VIII-2022; 1♂, 30-VII-2023.

Prionus insularis insularis Motschulsk, 1857 ノコギ
リカミキリ

1♂, 29-VII-2023.

Toxotinus reinii (Heyden, 1879) モモグロハナカミ
キリ

1♂, 5-VI-2022.

Pidonia amentata (Bates, 1884) セスジヒメハナカ
ミキリ

1♂, 27-V-2023.

Macroleptua regalis (Bates, 1884) オオヨツスジハナ
カミキリ

1♀, 2-VIII-2022; 1♀, 29-VII-2023.

本種幼虫のホストは針葉樹で，これまで市ノ瀬周辺
では記録がなかった。

Necydalis (Necydalis) gigantea gigantea Kano, 1933 オニホソコバネカミキリ

1ex., 7-VIII-2023.

いしかわレッドデータブック2020絶滅危惧 I 類であり、県内における採集例は、2例と極めて少ない。また、全国的に見ても産地及び個体数とも少なく、近年特に個体数の減少が著しいとされている。

Phymatodes albicinctus Bates, 1873 シロオビチビヒラタカミキリ

1♂, 17-VI-2023.

Xylotrechus pyrrhoderus Bates, 1873 ブドウトラカミキリ

1♂, 14-VIII-2023.

本種は平地のブドウ園での加害記録が多いが、市ノ瀬の記録は大変珍しい。おそらくヤマブドウをホストとしている。

Chlorophorus diadema kurotora Hayashi, 1961 クロトラカミキリ

1♀, 29-VII-2023; 1♀, 7-VIII-2023.

本種は石川県で、平地での記録が多いものの、全国的に少ない種で、市ノ瀬での記録は大変珍しい。

Rhaphuma xenisca (Bates, 1884) ホソトラカミキリ

1♀, 28-VI-2022; 1♂, 20-VII-2023

Mesos myops (Dalman, 1817) ゴマフカミキリ

1♀, 25-V-2022.

Mesos longipennis Bates, 1873 ナガゴマフカミキリ

1♀, 21-VII-2022.

Pterolophia caudate (Bates, 1873) トガリシロオビビサビカミキリ

1♀, 14-IX-2022

Pterolophia granulate (Motschulsky, 1866) アトモンサビカミキリ

1♂, 18-VII-2022; 1♀, 21-V-2023; 1♂, 28-VI-2023.

Mesechthistatus furciferus furciferus (Bates, 1884) マヤサンコブヤハズカミキリ

1♀, 5-VI-2022.

Monochamus (Monochamus) subfasciatus subfasciatus (Bates, 1873) ヒメヒゲナガカミキリ

1♀, 21-VII-2022.

Eutetrpapha chrysochloris chrysochloris (Bates, 1879)

ハンノアオカミキリ

1♂, 14-VIII-2023.

Oberea hebescens Bates, 1873 ヒメリンゴカミキリ

1♂, 1-VI-2022.

ハムシ科

本科は全て市ノ瀬園地で採集。

Plateumaris sericea sibirica (Solsky, 1872) スゲハムシ

1ex., 22-VI-2022.

Lilioceris (Lilioceris) subpolita (Motschulsky, 1861)

アカクビナガハムシ

1ex., 5-VI-2022.

Gastrolina depressa Baly, 1859 クルミハムシ

1ex., 17-VI-2023.

Gonioctena (Gonioctena) shibatai Takizawa, 1982 シバタトホシハムシ

1ex., 13-V-2022.

Gonioctena (Gonioctena) simotuke Takizawa, 2007 シモツケトホシハムシ

1ex., 9-VI-2023

Plagiosterna aenea aenea (Linnaeus, 1758) ルリハムシ

1ex., 23-VI-2023.

Sangariola punctatostriata (Motschulsky, 1861) カタクリハムシ

1ex., 21-V-2023.

Pyrrhalta fuscipennis (Jacoby, 1885) イタヤハムシ

1ex., 21-VIII-2022.

Agelastica coerulea Baly, 1874 ハンノキハムシ

1ex., 5-VI-2022.

Arthrotus niger Motschulsky, 1858 ムナグロツヤハムシ

1ex., 5-VI-2022; 1ex., 15-VI-2023.

Gallerucida bifasciata Motschulsky, 1861 イタドリハムシ

1ex., 5-V-2023.

Fleutiauxia armata (Baly, 1874) クワハムシ

1ex., 29-VI-2023.

Cryptocephalus (Cryptocephalus) aeneoblitus Takizawa, 1975 ルリツツハムシ

1ex., 5-VI-2022.

バラルリツツハムシに似るが、尾節板側片に明瞭な溝があるので本種と同定。

Fidia atra (Motschulsky, 1861) コフキササルハムシ

1ex., 27-V-2023.

Basilepta balyi (Harold, 1877) チャイロサルハムシ

2exs., 5-VI-2022; 1ex., 8-VII-2023.

謝 辞

本報告をまとめるにあたって、カメムシ目は伊丹市昆虫館の長島聖大学芸員、オサムシ科は白山自然保護調査研究会の平松新一博士、コガネムシ科は自然環境研究センターの金子直樹研究員、ハネカクシ科の一部は八幡市の伊藤建夫氏、マルハナノミ科、ナガハナノミ科、ベニボタル科、ホタル科、ハネカクシ科の一部、カツオブシムシ科、ツツシンクイ科、カミキリモドキ科、アカハネムシ科、キノコムシダマシ科、ナガクチキムシ科、ゴミムシダマシ科、クビナガムシ科、テントウムシ科、オオキスイムシ科、ケシスイ科及びヒラタムシ科はさいたま市の亀澤洋氏、ジョウカイボン科は倉敷市自然博物館の奥島雄一学芸員、コメツキムシ科及びコメツキダマシ科は倉敷市の渡辺昭彦氏、ヒゲナガゾウムシ科、オトシブミ科、オサゾウムシ科及びゾウムシ科は和歌山県有田郡的場績氏、ホソカミキリムシ科及びカミキリムシ科は金沢市の井村正行氏、ハムシ科は大阪自然史博物館外来研究員の末永晴輝氏に同定いただいた。

また、センター敷地内及びその周辺での採集に便宜を図っていただいた石川県白山自然保護センターの職員に対して感謝の意を表す。

引用文献

- 平松新一（2002）白峰村市ノ瀬における地表性ゴミムシ類の種類相. 白山自然保護センター研究報告, (29): 25-31.
- 平松新一・富沢章・松井正人・川瀬英夫・江崎功二郎・福富宏和・嶋田敬介・渡部晃平（2020）2016年から2018年に白山で観察された昆虫類の記録. 白山自然保護センター研究報告, (46): 57-78.
- 石川県（1998）石川県の昆虫. 石川県自然保護課, 537 pp.
- 石川忠・安永智秀・友国雅章（2012）カメムシ類の分類体系. 日本原色カメムシ図鑑第3巻, 石川忠・高井幹夫・安永智秀（編）, 全国農村教育協会, 17-21.
- 中田勝之（2023a）2022年に市ノ瀬で採集されたハチ類の記録. 白山自然保護センター研究報告, (49): 49-51.
- 中田勝之（2023b）2022年に市ノ瀬ビジターセンターの木製外壁に集まった狩人蜂類とその寄生蜂類の記録. 白山自然保護センター研究報告, (49): 17-21.
- 中田勝之・大宮正也・竹内正人（2024）2022～2023年に石川県白山市の市ノ瀬ビジターセンター内で採集されたハエ目昆虫類. はなあぶ（投稿中）
- 鈴木茂（2023）日本列島の甲虫全種目録（2023年）. (<https://japanesebeetles.jimdofree.com/>)（2024年1月13日閲覧）.